

学校だより



福島県立大笹生支援学校

NO.1 R3.4.28

校長あいさつ



十六沼公園の桜が、いつもの春よりも一足早く満開の時を迎えました。

本校の教育活動は、多くの方々に支えられ 現在に至っております。地域の皆様を始めとして 大笹生学園や関係機関の皆様、父母と教師の会並びに教育活動後援会会員の皆様方など、たくさんの方々の多大なる御協力と御支援に感謝を申し上げます。

新しい年度になり、1年以上に及ぶコロナ禍において、改めて学校が果たす役割の重要性を感じています。

入学式は、小学部・中学部と高等部2回に分けて人数を制限しての実施でしたが、94名の入学生は呼名されると、元気よく返事をしていました。一方、在校生たちは、それぞれの教室でライブ配信される映像をとおして入学式の様子を見ていました。

さて、今年度は児童生徒数272名でのスタートとなります。本校では、児童生徒一人一人を大切にするインクルーシブな学校(共に学ぶ学校)を目指し、全職員でセンター的機能を果たすとともに、児童生徒の卒業後の姿を見据え、校内及び地域や各関係機関等との連携・協働した取り組みを進めてまいります。

さらに、本校では令和4年4月に伊達地区に開校予定の特別支援学校の準備を進めています。このような中で、本校は、県北地区唯一の知的障がい県立特別支援学校として、より一層専門性の向上に努め、地域と共にある学校をめざしております。

今年度も、どうぞよろしくお願いたします。

入学式

4月6日(火)に、令和3年度 小・中学部入学式、高等部入学式を挙行いたしました。一礼して入場していく新入生の姿はとて凛々しく堂々とした様子でした。また、緊張しながらも呼名に合わせて返事をして立ち上がる姿は、皆とても素敵でした。

小・中学部入学式では「新入生誓いの言葉」を代表の大竹竜馬くんが背筋を伸ばした姿勢で立派に述べることができました。新型コロナウイルス感染症対策として出席者を制限しての実施となりましたが、式の様子は校内の各教室にYouTubeを使ってライブ配信され、新入生の入学を祝福しました。



地域支援センターささっこ



「地域支援センターささっこ」をご存じですか。ささっこは南校舎1階玄関の正面にあり、どなたでも利用することができます。相談は無料です。秘密は厳守します。

- お子さんの発達や養育に関する相談
- 幼稚園、保育所、小・中学校、高等学校等の先生方への支援
- 特別支援教育に関する情報提供
- ご希望に応じた学校内のご案内

地域支援アドバイザー藤崎哲子や教育支援部の教員が相談に応じます。

ぜひお気軽にお立ち寄りください。



(学校だよりはHPからもご覧いただけます。)